

ふぁみーゆ 地域連携推進会議

1、日時

令和8年3月10日(火) 15時～16時

2、場所

なごみの里会議室、ふぁみーゆ

3、出席者

- | | |
|----------|-------------|
| ① 利用者代表 | 利用者 A 氏 |
| ② 家族の方 | 利用者 B 氏母 |
| ③ 地域の関係者 | 地域住民 C 氏 |
| ④ 事業所 | 藤本施設長 |
| ⑤ 事業所 | 重本サービス管理責任者 |

4、議題

- ① ふぁみーゆの概要
 - ・利用者の状況(定員・料金体系)
 - ・利用者の生活
 - ・利用者の障害について
- ② 事業内容
 - ・令和6年度 事業実績
 - ・災害時の対応(BCP 事業継続計画の策定状況)

5、議事

- ① ふぁみーゆの概要
 - ・定員が5名。現在5名の利用者が暮らしている。
 - ・料金は食費（朝食 250 円、昼食 450 円、夕食 450 円）×利用日数分
 - ・家賃 1 カ月 30.000 円
 - ・光熱費 15.000 円
 - ・日用品 5.000 円
 - ・
- ② 事業内容
 - ・24 時間 365 日運営している。
 - ・週末は帰宅される方や、ふぁみーゆで過ごす方と人によって違うが共同生活の場なので一人にはならないよう皆で、家と同じように

過ごしてもらっている。

今後、コロナ以前は参加させていただいていた町の行事にも参加していきたいと考えている。

- ・震災など災害時にはこの地域の避難所は南大津小学校になっているが、援助が必要な方の避難所が同法人のなごみの里が避難所になっているため、ふぁみーゆの5名は、なごみの里に避難する。3日間の食事、飲料の備蓄もある。

浸水する可能性がある場合も、なごみの里の二階へ避難する。

現状では他の方に感染の恐れがある場合は帰宅できる方は自宅で家族に看護してもらっている。帰宅が出来ない場合や、ふぁみーゆで感染者が出た場合、一階と二階でゾーニングし感染拡大をしないように対応を考えている。

6、施設内見学

リビング、お風呂場、居室内には入らず廊下から見学していただく。

防犯カメラを設置しており外部からの侵入者などの防犯上の観点で設置している。約1か月分保存されている状況であり、何かあった時のみ確認をするようにと考えている。

虐待防止研修を行い、施設として不適切な支援がないように日々取り組んでおり、現状では安定した生活を送られている。

天井には全室スプリンクラーを設置している。

7、意見

- | | |
|----------|--|
| 地域住民 C 氏 | 震災時に困った事を思い出し、何か役にたてる事があれば手伝いたい。皆には、のびのびと個性豊かに暮らして欲しい。 |
| 利用者 A 氏 | ふぁみーゆでの生活は楽しい。時々、ほかの方の大きな声が嫌な時は自分の部屋で過ごしている。 |
| 利用者 B 氏母 | 自分の家のように過ごせているので安心している。 |